

平成24年度総合企画局運営方針

目 次

1	基本方針（総合企画局の基本的な役割）	1
2	重点方針（総合企画局の具体的な取組内容）	1
3	局運営の総括表	2
4	重点取組の概要	4
5	平成24年度総合企画局予算のポイント	9

総合企画局各担当の業務内容

室名	担当名	主な担当業務
政策企画室	政策総務担当	局の庶務・計理，都市関係会議，地域主権改革の推進，広域連携
	京都創生担当	国家戦略としての京都創生の推進
	政策企画・政策調査担当	京都市基本構想，京都市基本計画，行政評価条例による事務の統轄，政策評価制度，政策の調査・研究
東京事務所		各省庁との連絡・情報収集，首都圏におけるシティセールス
市長公室	秘書担当	市長・副市長の秘書，儀式・表彰等，一般褒章の内申等，寄付受納
	広報担当	市民しんぶんの発行，テレビ・ラジオ・ITなどを活用した市政広報，報道機関への情報提供，市民憲章の推進，市長への手紙，市政総合アンケート，市政情報総合案内コールセンターの運営，市長祝辞等の指導・調整
	政策調整担当	国の予算・施策に係る提案・要望，京都府との連絡及び調整，重要事務事業の進行管理，未来まちづくり戦略会議の運営
市民協働政策推進室	市民協働担当	市政や市民活動への市民参加の推進
	大学政策担当	大学のまち京都・学生のまち京都の推進，大学のまち交流センターに関する事務，大学施設整備支援，山ノ内浄水場跡地活用の検討
	プロジェクト推進担当	岡崎地域活性化ビジョンの推進，都心部小学校跡地の活用，大岩街道周辺地域対策，安心安全ネット戦略プランの推進
国際化推進室		多文化共生施策の推進，姉妹都市等との交流，国際的儀礼・接遇，国際交流関係団体等との連絡，外国人留学生に関する事務，世界歴史都市会議・世界歴史都市連盟・京都市国際交流会館・国立京都国際会館・京都迎賓館に関する事務
情報化推進室	情報政策担当	情報化の推進に関する調査，企画
	情報管理担当	文書管理，マイクロフィルム化事業，文書交換所及びメールカーの運行管理，条例及び規則の公布並びに告示等の公表，情報公開条例による事務の統轄，個人情報保護条例による事務の統轄，行政資料の収集，管理及び提供
	情報システム担当	情報システムの管理運営
	情報統計担当	統計調査の実施・統轄，統計資料の編集・刊行，統計情報の高度利用（解析）

1 基本方針（総合企画局の基本的な役割）

総合企画局は、市長のトップマネジメントを直接補佐し、政策の企画・推進に当たっての全庁横断的な調整の役割を担うとともに、市民参加の推進や市政情報の発信など、市政と市民の皆様とのパイプの役割を担当しています。

門川京都市政の基本姿勢である「市民の皆様との共汗」と「政策の融合」の理念が市政のすべての分野に生かされるように、全職員が一致協力して全力で取り組みます。

2 重点方針（総合企画局の具体的な取組内容）

平成24年3月に策定した「はばたけ未来へ！^{みやこ}京プラン」実施計画に掲げる事業や取組を着実に推進するとともに、以下に掲げる8つの重点方針の下に各種事業を推進します。

- I 都市経営の視点に立つ政策の企画・推進
- II 国家戦略としての京都創生の推進
- III 多様な媒体を活用した市政広報・広聴の推進
- IV 参加と協働による市政運営とまちづくりの推進
- V 大学のまち京都・学生のまち京都の推進
- VI 京都の活性化に向けた拠点づくりの推進
- VII 国際交流，多文化共生施策の推進
- VIII 情報化の推進

3 局運営の総括表

重点方針	平成24年度重点取組				平成23年度重点取組	
	取組名	目標	計画・条例等	所属等	取組名	主な実績
I 都市経営の視点に立つ政策の企画・推進	1 「はばたけ未来へ！京(みやこ)プラン」の推進	取組の推進	「はばたけ未来へ！京(みやこ)プラン(京都市基本計画)」	政策企画室(政策企画担当), 市長公室(政策調整担当)	「はばたけ未来へ！京(みやこ)プラン(京都市基本計画)」の発信と新たな実施計画の策定	・多様な媒体を通じた広報・発信イベントの実施 ・「はばたけ未来へ！京(みやこ)プラン」実施計画の策定
	2 未来の京都創造研究事業	取組の推進		政策企画室(政策調査担当)	未来の京都創造研究事業(仮称)	研究者による調査研究活動, 成果報告会及び交流会の実施
	3 総合特区制度を活用した事業の推進	取組の推進		政策企画室(政策調査担当)		
II 国家戦略としての京都創生の推進	4 国家戦略としての京都創生の推進	取組の推進	歴史都市・京都創生策II	政策企画室(京都創生担当)	国家戦略としての京都創生の推進	国に対する提案・要望, 「日本の京都」研究会の開催, 京都創生推進フォーラムの開催, 「京あるきin東京」の実施など
III 多様な媒体を活用した市政広報・広聴の推進	5 多様な媒体を活用した市政広報・広聴の推進	取組の推進		市長公室(広報担当)	多様な媒体を活用した市政広報・広聴の推進	テーブルテント版「京都市民ニュース」の店舗設置等, 民間事業者との連携の推進 など
IV 参加と協働による市政運営とまちづくりの推進	6 市民参加推進計画の推進	取組の推進			市民参加推進計画の推進	・インターネットを活用したシンポジウムや審議会等の動画配信の実施 ・「職員のための市民参加推進の手引き(仮称)」の作成に向けた議論
	7 「未来まちづくり100人委員会」の運営	取組の推進	第2期京都市市民参加推進計画	市民協働政策推進室(市民協働担当)	「未来まちづくり100人委員会」の運営	第3期(22年11月～23年12月)の委員会を毎月開催, 成果報告書を提出
	8 「共汗スピリット」キャンペーン事業(仮称)	取組の推進			「市民共汗サポーター制度」の運用	市民共汗サポーター約126,900人(23年12月末現在)
	9 「おむすびミーティング」の開催	年12回程度			「おむすびミーティング」の開催	累計51回開催(20年5月～24年3月末)
V 大学のまち京都・学生のまち京都の推進	10 「大学のまち京都・学生のまち京都」の推進	取組の推進			「大学のまち京都・学生のまち京都」の推進	「大学のまち京都・学生のまち京都」推進会議の運営, 大学施設整備の支援・誘導, 大学のまち京都の拠点であるキャンパスプラザ京都の運営
	11 「輝く学生応援プロジェクト」等による学生の活動支援	取組の推進	大学のまち京都・学生のまち京都推進計画	市民協働政策推進室(大学政策担当)	「輝く学生応援プロジェクト」等による学生の活動支援	輝く学生応援プロジェクト助成事業により6団体へ助成, 学まちコラボ事業により8団体へ助成
	12 大学の国際化と留学生受入拡大への支援	取組の推進			留学生誘致に向けた「大学のまち京都・学生のまち京都」の発信	23年10月に留学生誘致用HP(日・英・中・韓)開設, 23年11月に京都の大学紹介セミナーを上海にて2日間実施(7大学参画)

重点方針	平成24年度重点取組				平成23年度重点取組	
	取組名	目標	計画・条例等	所属等	取組名	主な実績
VI 京都の活性化に向けた拠点づくりの推進	13 下京区西部エリアの活性化を目指す産・学・公・地域連携検討会議の設置	取組の推進		政策企画室 (政策企画担当)		
	14 岡崎地域活性化ビジョンの推進	取組の推進	岡崎地域活性化ビジョン	市民協働政策推進室 (プロジェクト推進担当)	岡崎地域活性化ビジョンの推進	23年7月に官民地域連携組織「京都岡崎魅力づくり推進協議会」を設立、同協議会を中心に岡崎の新たな夜の魅力づくりや魅力発信事業等を実施
	15 山ノ内浄水場跡地活用事業の推進	取組の推進	京都市山ノ内浄水場跡地活用方針		山ノ内浄水場跡地活用事業の推進	山ノ内浄水場跡地活用優先交渉事業者を選定
VII 国際交流、多文化共生施策の推進	16 姉妹都市交流事業	姉妹都市青少年交流会議の実施 姉妹都市文化紹介事業の実施			姉妹都市交流事業	京都・ザグレブ姉妹都市提携30周年及び京都・キエフ姉妹都市提携40周年記念事業の実施
	17 世界歴史都市連盟事業	第13回世界歴史都市会議への本市代表団派遣	京都市国際化推進プラン	国際化推進室		
	18 多文化共生施策の推進	取組の推進			多文化共生施策の推進	ボランティアによる外国籍市民への日本語学習支援の実施
	19 留学生支援事業	留学生優待プログラムの充実等				
					京都の魅力海外発信事業	京都の魅力を伝える多言語版DVDの作成及び発信
VIII 情報化の推進	20 情報システムの安全性・継続性の向上	・情報システムに関する全庁的な業務継続計画の策定 ・9つの情報システムをデータセンターに移設		情報化推進室 (情報政策担当、情報システム担当)		
	21 山間地域における携帯電話通話エリアの拡大	移動通信用施設の整備	高度情報化推進のための京都市行動計画	情報化推進室 (情報政策担当)		
	22 ITガバナンスの強化	情報システムの最適化とコスト削減			ITガバナンスの強化	情報システムの最適化とコスト削減
	23 大型汎用コンピュータのオープン化に向けた調査	実施計画の策定		情報化推進室 (情報システム担当)		
				地上デジタル放送移行支援	・国庫補助制度を活用した山間地域の共聴施設整備への支援 ・デジサポ京都と連携し、地デジ相談コーナーを設置する等の啓発・相談を実施	

4 重点取組の概要

重点方針Ⅰ

都市経営の視点に立つ政策の企画・推進

重点取組

1 「はばたけ未来へ！ 京プラン」実施計画の推進

[担当：政策企画室政策企画担当，市長公室政策調整担当]

「はばたけ未来へ！ 京プラン（京都市基本計画）」及び同実施計画に掲げる取組を全庁挙げて着実に推進します。また，インターネットホームページの活用などによって，その進捗状況をわかりやすく公表します。

2 未来の京都創造研究事業 [担当：政策企画室政策調査担当]

幅広い大学間ネットワークを持つ大学コンソーシアム京都と協働して，未来の京都づくりに向けた政策を立案するための調査・研究を実施するとともに，若手をはじめとした市政を支える研究者等の発掘・育成とネットワークの形成を図ります。

3 総合特区制度を活用した事業の推進 [担当：政策企画室政策調査担当]

総合特区制度による国の規制緩和，税財政支援等の特例措置を最大限に活用して，市域に集積する文化的資産の保全継承と創造的活用，美しい町並みと歴史的風土の保全・活用，文化・芸術創造拠点の形成などの取組を総合的に進め，世界の人々が日本文化の神髄と美しい町並みを求めて集い，交流する国際観光拠点を形成します。

また，主にバイオ・ライフサイエンス，環境・エネルギーの分野において，関西の自治体や関係企業，大学等の研究機関が連携し，研究開発から実用化を迅速に進める仕組みづくり，技術革新，海外市場への展開等，産業の国際競争力の強化に関西全体で取り組みます。

重点方針Ⅱ

国家戦略としての京都創生の推進

重点取組

4 国家戦略としての京都創生の推進 [担当：政策企画室京都創生担当]

世界の宝，日本の貴重な財産である歴史都市・京都の有する自然，都市景観，伝統文化などを，国を挙げて再生し，活用することにより，国が推進する歴史・風土に根ざした国土づくりや観光交流の拡大，文化芸術の振興，国際社会への発信を実現する「国家戦略としての京都創生」の取組を推進します。

国に対して、制度的・財政的な特別措置を提案・要望するとともに、国の関係省庁や有識者の方々と京都市職員とで構成する「日本の京都」研究会を開催します。また、取組趣旨に賛同いただいた京都の団体、企業、市民により設立された「京都創生推進フォーラム」や、京都創生の実現を応援する全国の有識者による「京都創生百人委員会」をはじめとした関係団体のお力をいただきながら、京都創生の推進を図ります。

さらに、東京において京都の魅力を発信する京都創生PR事業「京あるきin 東京」を、首都圏に進出している京都の企業、大学、団体等と連携し、京都商工会議所や京都市観光協会等と共にオール京都で実施します。

重点方針Ⅲ

多様な媒体を活用した市政広報・広聴の推進

重点取組

5 多様な媒体を活用した市政広報・広聴の推進 [担当：市長公室広報担当]

市政に関する情報を、市民の皆様に分かりやすく伝える広報活動と、暮らしやまちづくりについての意見やニーズを市政に生かすための広聴活動は、市民に開かれた、市民と共に汗する市政運営を進めるために極めて重要です。

「市民しんぶん」をはじめとする各種印刷物や、テレビ、ラジオ、インターネットなどの広報媒体を有効に活用し、戦略性と先見性を持った迅速かつ効果的な広報活動を展開します。

また、「市長への手紙」などの広聴活動を実施するとともに、市政の制度、イベント、施設などに関するお問合せを年中無休で受け付ける市政情報総合案内コールセンター「京都いつでもコール」の運営を行います。

重点方針Ⅳ

参加と協働による市政運営とまちづくりの推進

重点取組

6 市民参加推進計画の推進 [担当：市民協働政策推進室市民協働担当]

「参加と協働」により、豊かで活力のある地域社会を実現するため、「第2期京都市市民参加推進計画」に基づく取組を全庁一丸となって着実に推進します。

7 「未来まちづくり100人委員会」の運営 [担当：市民協働政策推進室市民協働担当]

多様な経歴を持つ市民が参画し、議論、提言、行動する「未来まちづくり100人委員会」の取組を、より多くの市民が経験し、新たなテーマに取り組んでいけるよう、平成24年度からメンバーを一新して活動を開始します。

また、「100人委員会モデル」を各区の事業でも活用できるよう、運営ノ

ノウハウを有するNPOと連携し、アドバイザーの派遣や体験研修を実施します。

8 「共汗スピリット」キャンペーン事業（仮称）

[担当：市民協働政策推進室市民協働担当]

「京都のために自分に何ができるのかを考え行動しよう」という理念を「共汗スピリット」と名付け、NPOや企業、大学等、多様な活動主体と連携しながら、ラジオ等のメディアを活用して広く発信し、参加と協働による市民の主体的なまちづくりを更に推進します。

9 「おむすびミーティング」の開催 [担当：市民協働政策推進室市民協働担当]

市長自らが、まちづくり活動の現地・現場や、市民と行政との協働の取組などの中に飛び込み、市民の声に直接耳を傾けるとともに、未来の京都を共に語り合う「おむすびミーティング」を開催します。今後も、引き続き幅広い分野の市民と対話を行えるよう、各局区等との連携を図っていくとともに、新たな共汗、協働の取組への発展を目指します。

重点方針V

大学のまち京都・学生のまち京都の推進

重点取組

10 「大学のまち京都・学生のまち京都」の推進

[担当：市民協働政策推進室大学政策担当]

公益財団法人大学コンソーシアム京都と協働で策定した「大学のまち京都・学生のまち京都推進計画」に基づき、大学施設整備の支援・誘導を行うなど、京都ならではの「学びの環境」を充実するとともに、産学公及び地域の連携によるまちづくりを更に進めます。

11 「輝く学生応援プロジェクト」等による学生の活動支援

[担当：市民協働政策推進室大学政策担当]

「輝く学生応援プロジェクト」として、大学のまち交流センター1階の「学生の活動拠点（学生Place+）」を活用し、学生が大学の枠を超えて行う、京都のまちの活性化につながる活動を支援します。また、「京都学生祭典」や「学まちコラボ事業（大学地域連携モデル創造支援事業）」の展開等により、学生のエネルギーを京都のまちの活性化につなげていきます。

12 大学の国際化と留学生受入拡大への支援

[担当：市民協働政策推進室大学政策担当]

大学による国際社会に対応した人材の育成と留学生等の受入拡大をさらに進めるため、大学等と連携して、中国における大学紹介セミナーの開催、多言語ホームページの運営などによる誘致活動や住居環境整備への支援を行い

ます。また、「大学の枠を超えたコンソーシアム間での留学プログラムの運営」をはじめ、京都の大学全体の国際化を目指す大学コンソーシアム京都の取組への支援を行います。

重点方針VI

京都の活性化に向けた拠点づくりの推進

重点取組

13 下京区西部エリアの活性化を目指す産・学・公・地域連携検討会議の設置

[担当：政策企画室政策企画担当]

新たな京都の魅力づくりを目指して、梅小路公園をはじめ、京都リサーチパーク、中央卸売市場第一市場、商店街、文化・観光施設、大学などが集積する下京区西部エリアの活性化を目的とした将来構想の策定に向け、地域の施設や団体、事業者、学識経験者、行政等が参画する、産・学・公・地域連携の検討会議を設置します。この検討会議において、勉強会やワークショップ等を開催し、地域資源やポテンシャル、民間活力を活かした地域活性化のためのアイデアなどを広く検討するとともに、関係者による機運の醸成を図ります。

14 岡崎地域活性化推進事業 [担当：市民協働政策推進室プロジェクト推進担当]

官民地域連携のエリアマネジメント組織「京都岡崎魅力づくり推進協議会」を中心に、多くの市民や関係主体との連携の下で、岡崎地域活性化ビジョンの推進を図ります。

(1) 「京都岡崎魅力づくり推進協議会」の運営及び地域連携型魅力創出事業

同協議会がリーディング事業として実施した「岡崎・あかりとアートのプロムナード」の成果を更に発展させる取組や優れた地域資源を活かした四季折々の魅力創出・発信に取り組みます。

(2) 神宮道を楽しく歩ける空間とする社会実験

岡崎地域の新たな賑わいを創出するため、同協議会を中心に、地域のシンボリストリートである神宮道や沿道の公園・緑地等に岡崎地域活性化ビジョンに掲げる将来像や方策を具体化した憩いと賑わいの空間(オープンカフェ、屋外アート等)を創出する社会実験を実施し、成果や課題を検証します。

15 山ノ内浄水場跡地活用事業の推進 [担当：市民協働政策推進室プロジェクト推進担当]

山ノ内浄水場跡地に立地する大学が、「京都市山ノ内浄水場跡地活用方針」に掲げる政策効果や周辺地域への配慮等において、より優れたものとなるよう、優先交渉事業者として選定した学校法人京都学園と基本協定の締結に向けた協議を進めます。

また、浄水場廃止後、速やかに事業に取りかけられるよう、事前の条件整理を進めます。

重点取組

16 姉妹都市交流事業 [担当：国際化推進室]

(1) 姉妹都市青少年交流会議

姉妹都市9都市から高校生を招待し、京都の高校生とともに、環境保全への協働や地球環境のあり方など、「環境」をテーマとしたワークショップや意見交換を行うほか、ホームステイや交流会を通じて、相互理解を深めます。

(2) 姉妹都市文化紹介事業

本市の姉妹都市を市民に身近に感じてもらえる文化紹介イベントを市内で開催します。

17 世界歴史都市連盟事業 [担当：国際化推進室]

フエ市（ベトナム社会主義共和国）で開催される第13回世界歴史都市会議に本市代表団を派遣し、歴史都市の更なる発展を図るとともに、事務局として世界歴史都市連盟機関紙の刊行などを行います。

18 多文化共生施策の推進 [担当：国際化推進室]

外国籍や外国にルーツをもつ方が暮らしやすいまちづくり、多文化への相互理解の促進などを議論する「京都市多文化施策懇話会」を運営します。

また、外国籍や外国にルーツをもつ方に、地域や各種団体等の催しにおいて、各々の文化の紹介を通じた交流を行っていただく「国際文化市民交流促進サポート事業」を実施します。

19 留学生支援事業 [担当：国際化推進室]

留学生に京都の文化に触れていただいたり、日本人学生との交流機会を提供する「留学生優待プログラム」の拡充を図るとともに、留学生が学びやすく、暮らしやすい環境を整備するため、私費留学生に対する国民健康保険料補助事業等の生活支援や就職支援を行います。

重点取組**20 情報システムの安全性・継続性の向上**

[担当：情報化推進室情報政策担当，情報システム担当]

(1) 情報システムの業務継続計画の策定

行財政局防災危機管理室が策定を進める全業務の業務継続計画との整合性を図りつつ、各局区等が管理する情報システムを対象とした全庁的なICTの業務継続計画を策定します。

(2) 京都市データセンターの活用によるセキュリティの向上

安全で安定的な情報システム環境を継続的に確保するため、分散設置されているシステムをセキュリティ環境の整った京都市データセンターへ順次集約し、一元管理することで、更なる情報セキュリティの向上と効率的なシステムの運用を図ります。

21 山間地域における携帯電話通話エリアの拡大

[担当：情報化推進室情報政策担当]

山間地域の一部の携帯電話が利用できない地域において、携帯電話事業者の協力を得て、国の制度（移動通信用鉄塔施設整備事業）を活用し、携帯電話通話エリアの拡大に取り組みます。

なお、この取組により、3世帯以上が定住するすべての山間地域において、携帯電話の利用が可能になります。

22 ITガバナンスの強化 [担当：情報化推進室情報政策担当]

既存の情報システムの最適化とコスト削減、新システム導入時の最適化、全体最適化のための手法の検討に取り組み、一層の行政サービスの利便性の向上と業務の効率化を進めます。

23 大型汎用コンピュータのオープン化に向けた調査

[担当：情報化推進室情報システム担当]

最新技術の導入とコスト削減、業務の効率化を図るため、オープンシステムへの刷新に向けた調査を実施し、より低コストで効果的な手法の検討を行います。

5 平成24年度総合企画局予算のポイント

厳しい財政状況の下、平成23年度から10年間の京都の未来像と主要政策を明示する都市経営の基本となる「はばたけ未来へ！ 京^{みやこ}プラン（京都市基本計画）」の着実な推進に向けて、その実施計画(骨子)に掲載する関連事業に重点的に予算配分するとともに、ITガバナンスの取組の強化と既存事業の見直しによる経費節減に努め、予算を編成しました。

なお、総合企画局の平成24年度当初予算額は、25億4,300万円であり、前年度予算額と比較して9,100万円の減となっています。これは、主として、ITガバナンスの強化によるコスト削減や国受託統計調査費の減によるものです。

主な新規・充実事業

平成24年度当初予算額

- ・ 下京区西部エリアの活性化を目指す産・学・公・地域連携検討会議の設置（→重点取組11） 2,000千円
- ・ 神宮道を楽しく歩ける空間とする社会実験 10,000千円
（→重点取組12）
- ・ 「未来まちづくり100人委員会」モデルの各区での活用促進
（→重点取組6） 1,000千円
- ・ 「共汗スピリット」キャンペーン事業（仮称） 5,000千円
（→重点取組7）
- ・ 参加と協働を推進する人材育成と交流の場の創出 2,000千円
（→重点取組5）
- ・ 姉妹都市青少年交流会議の開催 7,500千円
（→重点取組13）
- ・ 大型汎用コンピュータのオープン化に向けた調査 10,000千円
（→重点取組18）
- ・ 民間のデータセンターの活用による情報セキュリティの向上
（→重点取組17） 12,800千円
- ・ 山間地域における携帯電話通話エリアの拡大 52,000千円
（→重点取組19）

平成24年度総合企画局一般会計予算の概要

項 目	主 要 施 策 の 概 要	本年度予算額	前年度予算額
<総合企画局所管>	一般会計合計	千円 2,543,000	千円 2,634,000
1 市政の総合的な推進		910,362	955,421
市政の企画・調整等	基本計画の推進・政策評価	2,152	19,152
	下京区西部エリアの活性化を目指す産・学・公・地域連携 検討会議の設置 〈政策枠〉	2,000	-
	未来の京都創造研究事業	17,000	17,000
	国家戦略としての京都創生の推進 京都創生PR事業「京あるきin東京」	40,000	42,000
	岡崎地域活性化ビジョンの推進 神宮道を楽しく歩ける空間とする社会実験 〈政策枠〉 「京都岡崎魅力づくり推進協議会」の運営及び地域連携 型魅力創出事業	40,000	30,000
	重要事務事業の進行管理，指定都市市長会・全国市長会， 秘書事務など	57,891	64,306
参加と協働による市 政運営	「未来まちづくり100人委員会」の運営 「未来まちづくり100人委員会」モデルの各区での活 用促進 〈新 規〉	19,130	21,030
	「共汗スピリット」キャンペーン事業（仮称） 〈新 規〉	5,000	-
	市民参加推進計画の推進 参加・協働を推進する人材育成と交流の場の創出 〈新 規〉	5,507	3,507
大 学 振 興 等	大学のまち京都・学生のまち京都の推進 輝く学生応援プロジェクト	26,000	25,200
	大学のまち交流センター管理運営 大学のまち交流センター施設改修	189,856	185,047
市 政 広 報 等	市民しんぶん，テレビ・ラジオ広報，市長への手紙，市政 情報総合案内コールセンター運営など	394,185	403,185
東 京 事 務 所	東京事務所運営費	41,312	44,643

項 目	主 要 施 策 の 概 要	本年度予算額	前年度予算額
2 情報化推進		千円 1,341,667	千円 1,381,395
情 報 化 推 進	イントラネットの管理運営など 民間のデータセンターの活用による情報セキュリティの 向上 〈政策枠〉	422,052	400,205
	行政業務情報化推進 人事給与，財務会計，文書管理の各システム運営	285,698	301,283
	大型汎用コンピュータ管理運営 大型汎用コンピュータのオープン化に向けた調査 〈政策枠〉	416,776	439,141
	電子窓口サービス共同事業	23,283	23,283
	山間地域における携帯電話通話エリアの拡大 北区西賀茂氷室地域，左京区花脊大悲山地域 〈政策枠〉	52,000	30,000
	情報公開，情報提供，個人情報保護	5,836	5,836
	文書管理事務	55,610	56,610
統 計 調 査	受託統計調査	63,370	94,310
3 国際化推進		290,971	297,184
国 際 交 流 事 業	姉妹都市交流事業 姉妹都市青少年交流会議の開催 〈政策枠〉	15,915	18,760
	世界歴史都市連盟事業 第13回世界歴史都市会議への代表団派遣（フエ市）	12,000	3,000
	国際交流会館運営 国際交流会館施設改修	205,742	197,742
	京都文化交流発信事業の推進	8,000	11,500
	国際交流ボランティア推進事業	1,000	1,000
多文化共生施策推進	多文化共生施策の推進 多文化施策懇話会運営，医療通訳派遣など	9,245	12,245
	留学生支援 留学生優待プログラム，国民健康保険料の助成など	19,434	19,434

「総合企画局ホームページ」も御覧ください！

<http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/>

総合企画局所管業務の情報を随時更新しています。

この運営方針に掲載の各事業・取組の詳細情報・最新情報は、
本ホームページを御参照ください。